



湯あがり三姉妹



湯あがり三姉妹

キャラクター概要



次女ウラ

長女バンリ

三女ツバメ

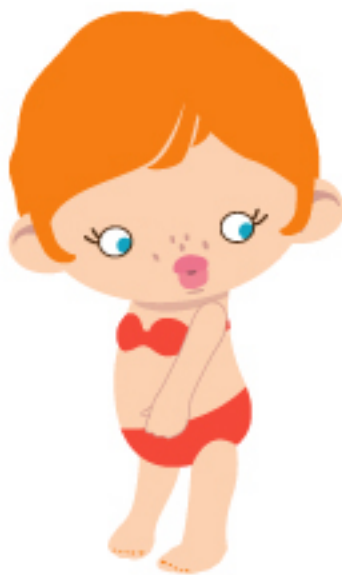
ハードな一日を終え、湯あがりが一番リラックスをする瞬間！
リラクスポイントの美容、グルメ、美容、ファッションを軸に
三姉妹の湯あがりのガールズトークタイムは
尽きない話題で途切れることはなく、繰り広げられ、
夜が更けるのである。

「湯あがり三姉妹」をタイトルに長女バンリ、次女ウラ、三女ツバメ
新潟出身で東京に次々と上京してすっかり都会ライフを楽しんでいる。
両親は夫婦仲が良くこどもそっちのけという事もあり
ベタベタしていない親子関係である。
ひよんな事から三姉妹が一緒に住む事になり
新しい東京ライフがスタートする。



トイ

アイコンがおもちゃになって賑やかに演出。





長女バンリ

職業: 雑誌編集者

血液型: B

年齢: 29才

趣味/グルメ、ファッション

■長女バンリ

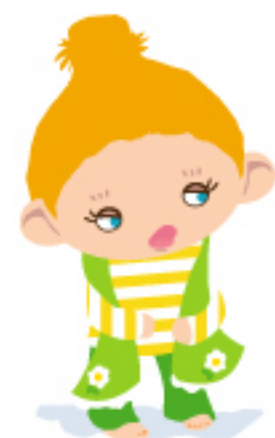
出版社の編集の仕事バリバリとこなす。仕事柄グルメ、ファッションには詳しい。社交的で人好き合いは上手いが、八方美人のところがあり

本当の友人は出来にくい。色々な事を知っているので部下には頼れる上司と見られているが調べものはほとんど三女が調べている。

身内の中では長女という意識が高く、妹達に姉としての立場を日頃から見せつける。その代表的なものが「湯あがりミーティング」というもので新しいマンションに引っ越してからバンリのアイデアで始まった。

ここで妹達の情報を収集する。「湯あがりミーティング」はバンリの気ままな思いつきでメールで連絡をする。物事を計画的に考える方ではなく、恋愛や旅行など行き当たりばったりがちである。

そのため、トラブルも多いが我関せずで自分的にはいつもハッピーだ。



次女ウラ

職業: イベント会社勤務

血液型: AB

年齢: 27才

趣味/フィットネス、イベント

■次女ウラ

ガテン系イベント会社でアクティブに働く。仕事柄いろいろな業界の裏事情を見たり、聞いたりしているので「湯あがりミーティング」のネタ

には困らない。職場は親父が多くダジャレが無意識にポロツと出てしまいオヤジ化が見られる。男っぽい性格でサバサバしていて男性にもモテるが恋愛は慎重なものの失敗が多い。付き合う男性によってライフスタイルや趣味が変わるので周りの人からその度に「また男変わったな」と思われている。

また、そういう恋愛観を長女、三女は心配している。三人の中で一番寂しがり屋。失恋の直後なのでやっぱり姉妹(きょうだい)が最高!と思っている。

友達は多くはないが学生時代の女友達や男友達もいて、恋愛していない

時は非常に付き合いがいい。恋愛状態の時はその逆である。身内の中では

冷静で客観的に意見が多く、時々毒を吐いているように思えるが悪気はない。

「湯あがりミーティング」は好きで長女からの集合メールを楽しみにしている。



三女ツパメ

職業: 図書館職員

血液型: O

年齢: 23才

趣味/コスメ、美容

■三女ツパメ

区の図書館職員として働く。9時5時の規則正しい静かな職場生活とは別に三人で住み始めてからアフターファイブが慌ただしくなる。編集者の姉から

メールで調べものリストを送られてきて、それを調べ上げる過酷な作業でいつの日か博識になって行く。美容やコスメ、サプリメントの知識は相当な

ものがある。もともと読書好きで好きな本に囲まれている仕事は幸せ

だと感じているが姉によって最近では好み以外の本を読むのにストレスを感じているが、それは言えないである。親た目はおっとりしているが時には切れる

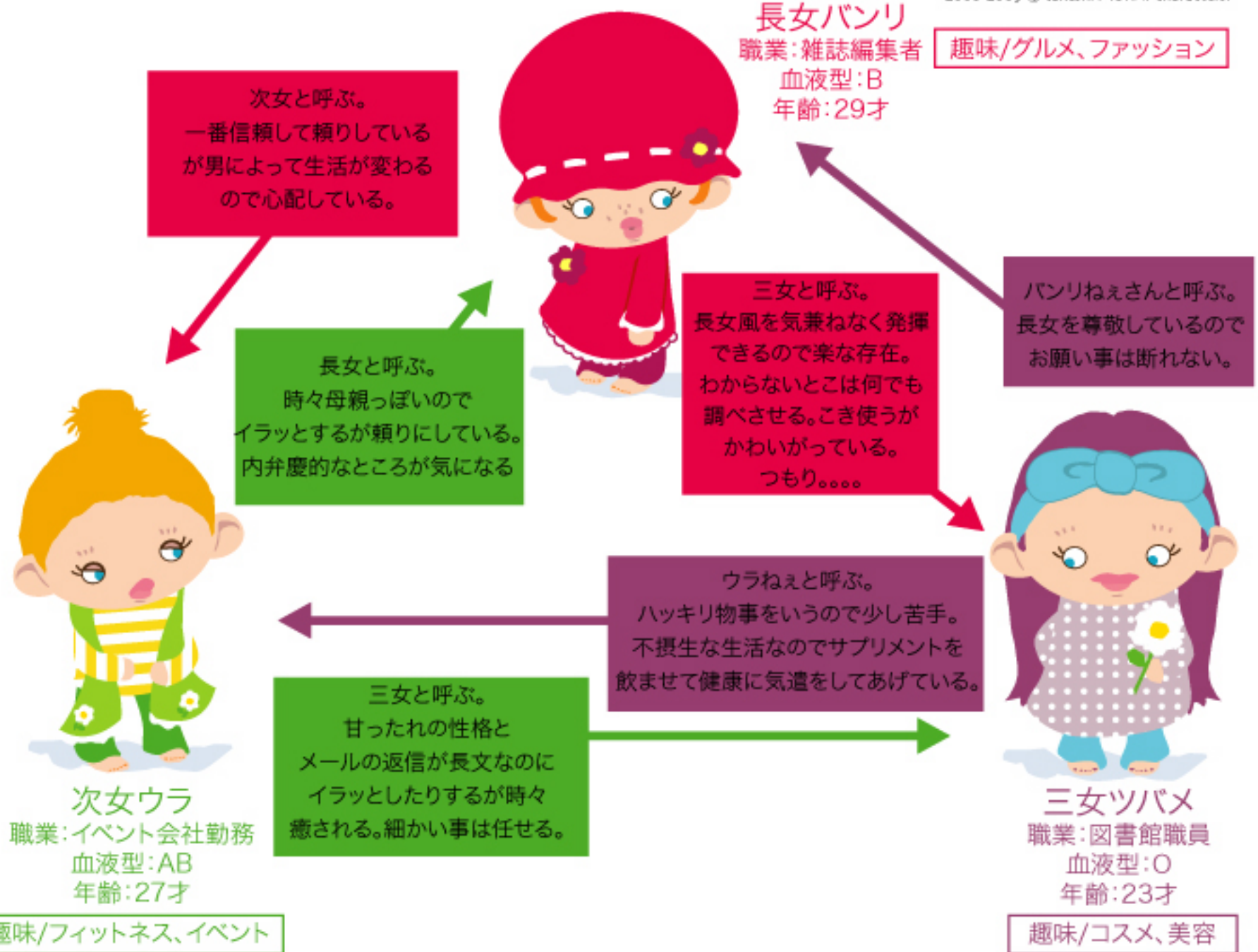
時もある。そんな時はカラオケボックスのこもり「1人カラオケ」略してヒトカラをする。森昌子の「越冬つばめ」を熱唱しストレスを発散させる。

その姿は誰にも見られたことはないが、えらい事になっているなと自分でも

想像できるのである。この時はそんなことはどうでもいいのと!特に♪ヒュー〜

リ〜ラッのくだりは大好きだ。まだ、これといった男性とは巡り会っていない

が次女の恋愛を見ていてやや引き気味である。しっかりしてそうな長女と頼れそうな次女にかわいがられていそうな感じで曖昧に幸せを感じるのであった。



■住まい メゾン・ド・スール(仏maison de soeur) 1123号室

3人は都内の3LDKで大きなバスルームがあるマンションに住む。
 この大きなバスルームは前の住人の名残でそのゆったりした作りに三人は一目惚れをしてこのマンションに住む事を決める。
 そもそもこの三姉妹が一緒に住む事になったのは長女バンリのマンション更新が近づいたある日、元彼氏にふられたと次女が泣きながら突然転がり込んでくる事に始る。
 その晩から次女ウラと2人暮らし始めるが荷物が多く日々足の踏み場がなくなっていくのを見て、危機感を感じた長女は早急に部屋探しをしないとイケないなと引越を決意する。早速、調べ上手な三女に連絡、思い当たるとんでもない好条件で「検索サイト/ヤグラーYhagle?」で調べさせるが、そんなのはある訳もなく難航を極める。
 当初2LDKで探していたが、部屋見学の時についでに見せたもらったこの部屋に一目惚れしまい、家賃の予算を大幅に超えたので強制的に三女も一緒に住む事になった。三女もこっちの方が楽そうだなと思って了解する。

こうして、親元を離れた三姉妹が再び一緒に住む事になったのである。



イメージ間取り



■「湯あがりミーティング」

三姉妹にはいろいろなルールがある。その中で一番重要なのが「湯あがりミーティング」だ。このミーティングは素晴らしいバスルームがあるこのマンションに引っ越した事から始まった。バスルームは脱衣所のスペースが広く作りがオシャレなのだ。三人はこの中に冷蔵庫や本棚、テレビ、ソファを次々に持込み、更なるリラックス空間を作り上げた。ある日、姉妹がお風呂に順繰りに入っては出てるがなかなか脱衣所から出なかったため3人がそのまま集まってしまった。そこから夜通し三人でしゃべりまくり、あまり楽しかった事から編集者の長女バンリが「湯あがりミーティング」と命名したのだ。その日が26日で毎月一度の「風呂の日」というのは偶然だったという事はいうまでもない。

ミーティングの開催日は基本的に長女バンリの気分である。携帯メールの「YMやるよ」(湯あがりミーティングの略)が合図でその日はどんな事があっても早く帰らないといけないである。開催日は大概、編集者の姉の雑誌の下版日の日が多い。これは長女の特権である。再三、次女が提案するものの長女、三女から返信ゼロという寒い経験をしてから恐ろしくて次女は開催の提案はしなくなった。

長女からのメールにオヤジギャグが好きな次女ウラは「ブッ ラジャー!」と返信して三女のツバメは今日の出来事や天気の話など長文のメールが届くのでメール着信確認だけでメール内容は読まないのが通常。

ミーティング内容は自分たちの恋愛の話は少なく、職場の話、ファッション、グルメ、コスメ、ダイエット、芸能や近所の変った人々の話など多岐に渡り、毎回ツボにはまる話題が出て来る。

ミーティング時間は全員がお風呂から順番に出て、脱衣所でビールを呑んだりしながらおもしろい思いに全員揃うの待つ。結論の出ない話をいろいろとバラバラにそして唐突に話題はうまれ途切れる事はない。おしゃべり朝方までいくのが常である。解散は酔いつぶれた時、眠くなってしまった時など毎回やや自然消滅的に終了する。

三女ツバメは姉2人の問題発言を翌日こっそりとメモを残す事を忘れないのであった。